

ピュアオーディオ部会 特別賞

LUXMAN PD-191A

¥990,000(税込)



特別大賞

アナログブームの立役者ともいえる2011年発売の大ヒットモデル「PD-171」、続く「PD-171A」の後継上位機。すべてを見直し、新たな制振構造や麗美なウッドパネルの装備に加えて、トーンアームの名機を生み出したSAECとの共同開発による新設計アームを搭載し、現代的な高解像サウンドを実現したフラグシップ機です。(生形三郎)

開放型オーバーヘッド型ヘッドホン(60万円以上)

FOCAL UTOPIA SG

¥660,000(税込)



ヘッドホン大賞

金賞



名機「UTOPIA」の第二世代モデルです。ピュアベリリウム素材のM字型40mmドライバーはボイスコイルを銅とアルミの合金製に変更し、イヤークップ内外のグリル構造も見直すなど、さらなる低歪みと誇張のないナチュラルな音を獲得。その完璧な仕上がりが高く評価され、部門金賞とヘッドホン大賞の栄誉に輝きました。(岩井 喬)

ピュアオーディオ部会 特別賞

LUXMAN D-07X

¥825,000(税込)



企画賞

ラックスマンのフラグシップ・SACDプレーヤー「D-10X」に世界で初採用されたローム製高性能DACチップを同じモノラル構成で搭載する、同社ハイミドルクラスのプレーヤーが「D-07X」です。D-10Xで実現した、忠実かつ柔和で上質な新世代ラックスマン・サウンドを踏襲しつつ、本機ならではの躍動感や静謐さを堪能できます。(生形三郎)

ディスクプレーヤー(10万円以上30万円未満)

LUXMAN D-03X

¥330,000(税込)



金賞

フルサイズのベーシックモデルとして登場したCDプレーヤーです。同社のエンジニアが特性を知り尽くしたT社製「PCM1925」DACチップをデュアル採用し完全バランス出力を構成するほか、8mm厚の無垢アルミ製ベースに高信頼メカを取り付けたドライブや充実の電源部によって高音質を徹底追求したモデルです。(生形三郎)

アナログレコードプレーヤー(30万円以上50万円以下)

LUXMAN PD-151 MARK II

¥393,800(税込)



金賞

定番モデルとしてロングセラーを記録した「PD-151」の後継モデルで、トーンアームにSAECのナイフエッジ技術を採用したオリジナルアームを搭載し、大幅リファインを敢行。従来機からの優れたS/N感に加えて、新トーンアームによるシャープなレスポンスを堪能できます。78回転に対応している点も注目ポイント。(生形三郎)

カートリッジ(15万円以上25万円以下)

LUXMAN LMC-5

¥264,000(税込)



金賞

不要共振を抑制する独自形状ボディが印象的な、同社40年ぶりのMCカートリッジ。アルミ合金カンチレバーとシバタ針、そして十字形鉄芯式コイルが繰り出すサウンドは、鋭利鮮明で、レコード盤から細密かつ正確に情報を拾い上げます。まさに現代ラックスマンのハイファイ・サウンドをアナログで体現する傑作モデルです。(生形三郎)

プリアンプ

LUXMAN SQ-N150

¥275,000(税込)



殿堂入り



金賞



受賞

11年ぶりに復活したネオクラシコシリーズの真空管アンプとして、確かなクオリティとデザイン性が高く評価され、部門金賞の獲得、さらに殿堂入りを果たしました。MC/MM両対応フォノ入力の装備、EL84ブッシュプル・5極管接続による確かな駆動力と、指針式レベルメーターを追加したデザイン性の高さが魅力です。(岩井 喬)



ディスクプレーヤー

LUXMAN D-N150

¥231,000(税込)



殿堂入り



金賞



受賞

復活したネオクラシコシリーズのCDプレーヤーです。管球アンプ「SQ-N150」とのペアに最適なA4サイズのコンパクト設計に加え、より高音質な伝送を可能とするBulk Pet方式に対応したUSB入力も装備。DACチップはT社製「PCM5102A」を搭載し、安定感と音質のよさが評価され、部門金賞と殿堂入りを獲得しました。(岩井 喬)

